

令和4年 網走市議会
令和4年度予算等審査特別委員会会議録
第7号 令和4年3月18日（金曜日）

○日時 令和4年3月18日
午前10時00分開議

学 校 教 育 部 長 田 口 徹
社 会 教 育 部 長 吉 村 学

○場 所 議 場

○事務局職員

○出席委員（13名）

委 員 長	立 崎 聡 一
副 委 員 長	山 田 庫 司 郎
委 員	石 垣 直 樹
	小 田 部 照
	金 兵 智 則
	栗 田 政 男
	近 藤 憲 治
	澤 谷 淳 子
	永 本 浩 子
	平 賀 貴 幸
	古 田 純 也
	松 浦 敏 司
	村 椿 敏 章

事 務 局 長	林 幸 一
事 務 局 次 長	石 井 公 晶
総 務 議 事 係 長	法 師 人 絵 理
総 務 議 事 係 主 査	寺 尾 昌 樹
係	早 渕 由 樹

午前10時03分 開議

○立崎聡一委員長 おはようございます。

本日の出席委員は13名で、定足数に達しておりますので、ただいまから本日の委員会を開きます。

本日の委員会には、次の委員から欠席の届出がありましたので報告いたします。

欠席、工藤英治委員。

本日の審査日程は、総括質疑及び報告案等の取りまとめについてでありますので、これを許可いたします。

企画総務部長。

〔発言する者あり〕

失礼しました。

発言を求められておりますので、これを許可いたします。

企画総務部長。

○秋葉孝博企画総務部長 令和4年度当初予算に計上させていただいております地域新電力会社設立事業についてでありますので、守秘義務を遵守した中で種々御議論を頂いたところでございますが、このたびこれまでの議論を踏まえ協力事業者より、市議会において本事業に納得していただくために必要であれば企業名を明かすことは構わないとの回答が得られましたので、ここで公表させていただきます。

協力事業者は、愛知県名古屋市に本社を置く日本ガイシ株式会社です。市内のグループ会社は呼人のNGKオホーツク株式会社です。

○欠席委員（1名）

工 藤 英 治

○委員外議員（0名）

○説明のため出席した者

市 長	水 谷 洋 一
副 市 長	後 藤 利 博
企画総務部長	秋 葉 孝 博
市民環境部長	武 田 浩 一
健康福祉部長	桶 屋 盛 樹
農林水産部長	川 合 正 人
観光商工部長	伊 倉 直 樹
建設港湾部長	吉 田 憲 弘
庁舎整備推進室長	立 花 学
企画調整課長	佐々木 司
総務防災課長	田 邊 雄 三
財政課長	古 田 孝 仁

教 育 長 岩 永 雅 浩

以上です。

〔発言する者あり〕

○立崎聡一委員長 ここで休憩いたします。

午前10時05分 休憩

午前10時13分 再開

○立崎聡一委員長 休憩前に引き続き、再開いたします。

休憩に入る前に申し上げたとおり、本日は総括質疑及び報告案の取りまとめを行うわけですが、この際、改めて休憩を取りまして種々御議論を願うことにしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、そのように決定しました。

それでは、ここで暫時休憩いたします。

再開は、追って予鈴をもってお知らせしますから御承知をお願いします。

午前10時14分 休憩

午後 3 時00分 再開

○立崎聡一委員長 休憩前に引き続き、再開いたします。

休憩中、令和4年度各会計予算及び関連議案審査の取りまとめについて種々御協議を願ったところですが、これから申し上げます諸事項について、大方の意見が一致しました。委員皆様の御賛同をお願い申し上げまして、審査終了の運びとしたいと思いますので、どうかよろしく願いいたします。

取りまとめの結果といたしましては、1、総括質疑は行わない。2、特別委員会での討論は行わない。3、委員会に付託された議案11件については、議案第1号、議案第3号、議案第4号、議案第6号、議案第7号及び議案第11号の合わせて6件については大方の意見として、また議案第2号、議案第5号、議案第8号から議案第10号までの5件については委員全員の一致により、いずれも原案可決すべきものと決定し、4項目の附帯意見を付すものと一致したところであります。

なお、附帯意見については、お手元に御配付のとおりであります。

ここで、お諮りいたします。

当委員会に付託された、審査中の令和4年度各

会計予算及び関連議案の11件は、細部質疑を全て終了し、この際、総括質疑は行わないこととし、討論は省略する。また、議案11件に対しては、先ほど申し上げたとおり、4項目の附帯意見を付して原案可決すべきものとする。

以上のような取扱いにすることといたしまして、当委員会の審査を終了し、本会議に報告することにいたしたいと思いますが、これに賛成の委員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

起立多数と認めます。

そのように決定されました。

以上をもって、当委員会はその使命を終了し、閉会の運びとなりました。

自席でお許しを頂きまして、ここで私から一言御挨拶を申し上げます。

去る3月10日、令和4年度予算等審査特別委員会が設置され、私が委員長に、山田委員が副委員長に選任されまして、実質6日間にわたり慎重に審査を頂きました。その間、委員の皆様方におかれましては、大変熱心に審査を頂き、また、理事者の皆様には長期間にわたりまして、誠心誠意審査に御協力を頂きましたことに心からお礼申し上げます。皆様の御協力に対しまして、心から厚くお礼を申し上げ挨拶といたします。

大変ありがとうございました。

以上で、令和4年度予算等審査特別委員会を閉会いたします。

大変御苦労さまでした。

午後 3 時04分 閉会
